

チューリップ 四季だより



トルコに自生するチューリップ トウルハン・バイトプ撮影



㊀カウフマニアナ群:ショーウイナー



㊁フォステリアナ群:レッドエンペラー



㊂その他の野生種:タルダ



㊃グレーギー群:トロント

写真提供:
富山県花卉球根農業協同組合
㊀㊁㊂㊃

2014
Vol.62

2014となみチューリップフェアの期間中、チューリップ四季彩館では特別企画展「チューリップの魔法の世界」を開催します。
原種系のチューリップを使った不思議な空間をお楽しみください!
※詳細は3頁をご覧ください

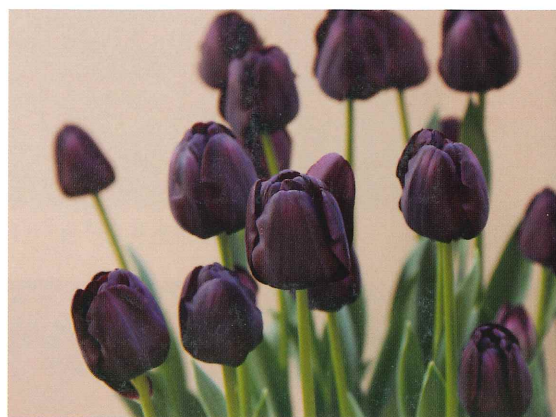
随想 夜の女王と

東京タワー

河合 伸志

日々太陽の日差しが明るくなる頃、地上に現れた小さな芽は勢良く伸びはじめ、やがて葉を開き、その隙間から小さな蕾を覗かせる。その蕾が色づく頃、街角には新しいランドセルを背負った子供や、ぎこちないスーツ姿の若者達を見かけるようになる。東京近郊で育った私は、この花が咲く頃にいつも新年度を迎えていた。満開の桜と共に、チューリップは新たな門出に對するエールであり、私の好きな季節の到来を教えてくれるメッセンジャーでもあった。春風にはらはらと散る薄紅色の花びら、その下に咲く赤や黄、白、桃色などの花は、よく見かけるワン・シーンであり、チューリップの花の中にはいかにも妖精が隠れていそうな雰囲気だ。そんな景色を眺めながら、幼心ながらも「チューリップって何てメルヘンチックな花なのだろう」と感じていた。

ある時、私はチューリップのそんなイメージを一新する花を見かけた。それは当時住んでいた家のご近所さんの庭に咲く黒いチューリップだった。その方は富山県出身の方で、庭にはあまり見かけないチューリップが沢山植わっていた。母はその黒いチュ



クインオブナイト

リップを珍しいと言っていたが、私は珍しいではなくとても美しく思えた。メルヘンチックではないが、何とも言えない妖艶な雰囲気で、「私は私」とばかりに一際異彩を放っていた。後に私はこのチューリップが、クインオブナイト、という品種だと知った。黒いチューリップを見たその日以来、私は「夜の女王」の虜となった。

さて時は流れ大人になった私は、植物の専門家としてしばしば庭園のデザインを手がけることがある。チューリップは欠くことができない春の花として庭に使用するが、その際に、クインオブナイト、や、ブラックパロット、などの黒系の品種を頻繁に使用している。その理由は、私が子供の頃に感じたこの色彩のチューリップでしか表現できない雰囲気があることと、この色が他の色彩の引き立て役として大いに活躍するためだ。

私が拠点としている横浜イングリッ

シュ・ガーデンは、いくつかに仕切られた小さな庭があり、それぞれに異なったカラー・スキーム(色彩計画)がきっちりと存在している。ワイン・カラーやパープルを中心としたシックな印象のガーデンでは、黒系の品種はまさに適材適所であり、この色以外のチューリップは考えられないと私は思っている。また、アプリコットやブラウンを基調としたガーデンでは、茶色の、ブラウンシュガー、に對し、クインオブナイトの色彩はとても重要なアクセントとなっている。それ以外の色彩のコンビネーションでも黒系品種は見事なまでに活躍し、黄色やオレンジ、白、淡桃、紫などの名脇役となることがある。さすがは「夜の女王」、それぞれの場面でその名に相応しいオーラを放っている。

そんな「夜の女王」に首つ丈な私が、最近気になつて仕方ないチューリップがある。それはブラウン系の品種だ。ブラウンと聞くと、汚い色とか地味な色とも思われるかもしれないが、私の中ではブラウンは決して汚い色でも地味な色でもないのだ。しかもそれはどうやら私だけではないようで、昨年私達のガーデンに植えられた多数のチューリップの中で、多くの人から好評を得たのは、ブラウンシュガー、という茶色の品種だった。最先端のものに敏感な「はまっこ」達にとつて、この色彩はお洒落で斬新な色として受け止

められたようだ。ファッション並みに流行り廃りのあるバラの世界では、既にブラウン系のバラは珍奇な色ではなくお洒落な色とされ、その価値が広く認められている。この流れは、他の植物にも徐々に広がりつつあるのかもしれない。

かつて砺波には、トキキョータワー、という富山県農林水産総合技術センター作出の品種があった。現在では生産されていないこの品種を、私は2004年に開催された浜名湖花博で見たが、実に美しい品種であった。花の大きさなども加味すると、クインオブナイトにはこの、トキキョータワーの方がより相応しいように思える。いつの日かこの品種の美が再認識され、再び目にするができるようになればよいのだが。

略歴 河合 伸志 育種家



埼玉県と野市(現さいたま市)生まれ。千葉大学大学院園芸学専攻修士課程修了。現在、横浜イングリッシュガーデンのスーパーバイザーとして園内のデザイン・ディレクションを行う傍ら、全国のバラ園などでの育成診断や植栽プランニングやデザインに携わることも多い。

2014となみチューリップフェア情報

特別企画展「チューリップの魔法の世界」

展示内容と原種系チューリップの紹介

チューリップフェア期間中、チューリップ四季彩館のチューリップホールで「春季特別企画展 チューリップの魔法の世界」を開催いたします。この展示では昨年末にチューリップ公園で開催されたキラキラミッションで使用したLED照明や鏡を使って不思議な空間を演出します。チューリップは草丈の低い原種系と60cmを超える草丈の高い品種を使い視覚的錯覚を取り入れたディスプレイを計画しています。

原種系チューリップとは、野生種とその近縁の品種群のことであり、一般的にみられる品種改良されたチューリップとは違った特徴を持ちます。

原種系チューリップはカウフマニアナ、フォステリアナ、グレーギー、その他の原種と四つのグループに分けることができます。

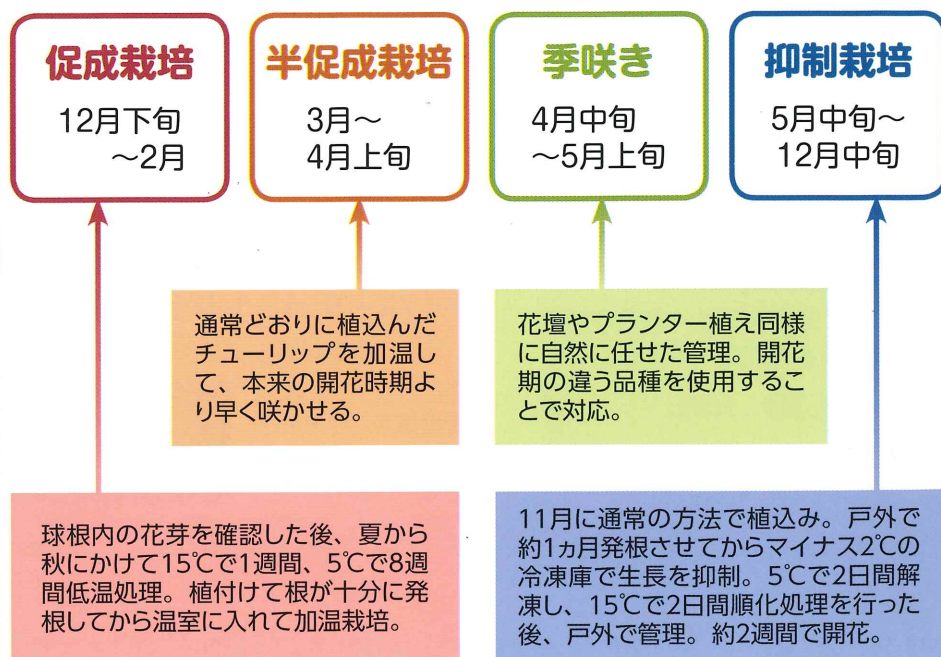
それらの特徴と代表的な品種は下表のとおりです。

系統	特徴	代表的な品種
カウフマニアナ群	中央アジア原産。開花期は4月上旬のものが多く、最も早咲きの部類。花色は覆輪が多く、草丈は低い。	● ショーウィナー ● スカーレットベイビー ● ヨハンシュトラウス
フォステリアナ群	中央アジア原産。開花期は4月上旬から中旬。花が大きく、草丈は小さいものから大きいものまで様々。ウイルス病にかかりにくい。	● レッドエンペラー ● キャンデラ ● ピランド
グレーギー群	中央アジア原産。開花期は4月中旬。花は大きく、覆輪が多い。草丈は比較的に低く、紫の斑がはいる葉が特徴。球根の肥大が良い。	● トロント ● レッドリーディングフット ● レッドウッド
その他の野生種	上記の3群以外のもので、まだ園芸化が進んでいない野生種およびそれらの自然交配種。開花期、花色、草丈は様々。	● タルダ ● クルシアナ ● フェデンスキー

※上記の品種は全て四季彩館前の600品種花壇でご覧になれます。

チューリップ四季彩館における「チューリップ周年開花のヒミツ」

通年開花で使用する品種構成には現在流通している350品種の中から、通常の開花時期や、促成栽培、抑制栽培に適応するか否かを見極める知識と経験が必要となります。



チューリップ四季彩館

常設展示



「花で描く北欧の四季」 北欧の冬

と き 開催中～2月18日(火)

冬の鉢花として親しまれているプリムラ・オブコニカやシンビジュームのほか、北欧デンマークで品種改良されたミニバラ、促成栽培のチューリップが見ごろです。

特別企画展

しあわせ運ぶ愛の花 チューリップ

1万本のチューリップで
一足早い春の訪れをお届けします

と き 2月7日(金)～2月16日(日)



昨年の様子

熱気球に乗って砺波の散居村を見渡すコーナーや、開業が待ち遠しい北陸新幹線のコーナーを設置します。人力発電で動く二人乗りミニ新幹線のほか、チューリップの切り花販売、温かい飲み物やクッキーの販売。

アイシングクッキー作り体験やチューリップのプレゼント企画もあります。



昨年の様子



アイシングクッキー



人力発電の新幹線

富山県花総合センター (エシガガーデン)

「早春を彩る花まつり2014」 ～菜の花の仲間たち～

期間:2月14日(金)～16日(日)

冬から春にかけて花壇を彩るストックやアリッサム、菜の花はどれも同じアブラナ科の草花です。キャベツやブロッコリーなど野菜も含めアブラナ科の植物たちと春を告げる花木を展示します。



入園無料

2月15日(土)・16日(日)にはフラワーアレンジ体験を実施。事前予約も受け付けています。☆スイセン品種紹介や花苗販売もあるよ!☆

開園時間 午前9時～午後4時30分

休園日 火曜日

お問い合わせ先

〒939-1383 富山県砺波高道46-3 富山県花総合センター
電話 0763-32-1187 Fax 0763-32-1219

チューリップスクエア

世界で唯一、年中チューリップが咲いている場所

色とりどりチューリップ♪

促成栽培のチューリップを展示中。アイスチューリップと比べると花もちも良いうえに、栽培に適した品種が多く、今の時期は花もちも良いので色も形も様々なチューリップが楽しめます。



小企画展

「パチメントクラフト展」

2月7日(金)～2月16日(日)

紙にパンチ(穴あけ)で模様をつけて作ったかわいい作品を展示します。



チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

(公財) 砺波市花と緑の財団 〒939-1381 富山県砺波市中村100番地1
TEL (0763) 33-7716 FAX (0763) 33-0090
<http://www.tulipfair.or.jp/>

チューリップ四季彩館

検索

2014年2月発行

